

国際ソロプチミスト熊野  
第14回愛のチャリティ  
バザー

時 10月27日(日)  
午前9時半～午後4時  
所 くまの・みらい交流館  
● 国際ソロプチミスト熊野  
野 謹製せんざい、お弁当、  
海苔、乾物各種、チーズほ  
たて、ちぎり3種等、串お  
はぎ、みたらし団子、コー  
ヒー、手作りパン、ケー  
キ、果物  
● ソロプチミスト会員の持  
ち寄り品  
● 鉢植えの花、新鮮な朝ど  
れ野菜  
● 輸入雑貨各種取り揃え、  
フェイスタオル・バスタオル、  
小物たち各種、この秋を  
彩るワンピース、ブラウス、  
ストール他、トレンドの  
ハンドメイドアクセサリー  
リーをたくさんご用意。  
会員一同皆さまのお越しを  
お待ちしております。  
● 国際ソロプチミスト熊野  
事務局 ☎854・4785

皆さんにもおすすめしたい  
「くまの・みらい保育園から  
です。」  
岡野 綾香(こすもす組)  
おてがみになまえがなく  
て、だれがくるのかわから  
ないところがおもしろいで  
す。おきやくさんを、みん  
なでむかえようとするとこ  
ろが、たのしそうだとお  
もいました。  
岡野 美紀(母)  
大晦日。管理人のもぐら  
のもぐの所に宿泊希望の手  
紙が。でも差出人は不明。誰  
が来るの？とドキドキする  
話です。絵本は、娘に様々な  
感情と出会わせ、心を豊か  
にしてくれています。



(生涯学習課)

第51回  
筆の都くまの町民文化祭のお知らせ

地域で活動している文化団体・個人が活動の成果を発表します。展示・芸能発表・手作りバザーや楽しいイベントも盛りだくさんです。

時 10月19日(土) 9:50~16:30

10月20日(日) 10:00~15:30

所 熊野町民会館

※この2日間(8:30~16:00)、町民会館構内は通り抜けできません。

固 熊野町民会館 ☎854-3111



オープンスクール開催

熊野高等学校

この地に (281)

筆の都くまの町民文化祭

8月19日(月)、オープンスクールを開催しました。残暑厳しい中、地元・近隣の中学校3年生を中心に、中学校教員、保護者の皆さまをあわせ、300人を超える参加があり、会場は熱気に包まれました。

全体説明会では、神田校長が「学校にとって『宝』とは、生徒であり、人である」と語り、入学後様々な体験を通して生徒が成長していくことへの期待と喜びを話されました。その後、本校の教育課程の特色を解説し、学校生活の様子をDVDで紹介しました。

また、運動部・文化部の紹介の後、吹奏楽部の演奏、書道部による書のパフォーマンスを披露しました。その後、中学生は模擬授業やクラブ体験にも参加しました。

参加した中学生の皆さんから「明るく楽しい学校に思えた。」「吹奏楽部の演奏、書道部の演技を生で鑑賞し感動した。」「模擬授業が丁寧でわかりやすく、楽しかった。」「部活の雰囲気がよく楽しそうだった。」などの感想をいただきました。今後も、本校に対する様々な質問、相談に応じながら、新年度生徒の受け入れに向け力を尽くしていきます。



「書道パフォーマンスの様子」

固 熊野高等学校 ☎854-4155

第39回熊野東中学校文化祭

熊野東中学校

10月26日(土)に第39回熊野東中学校文化祭が開催されます。文化祭では1年生から3年生の各クラスが課題曲と自由曲を歌う合唱コンクールを行います。文化祭前の期間は、各クラスの取組で学校中から歌声が響き渡っています。合唱コンクールの最後には、全校生徒で歌う全校合唱も披露されます。

また、文化部によるステージ発表や展示も楽しみです。吹奏楽部の演奏、書道部の大書パフォーマンス、英語暗唱発表などのステージでの表現活動は一見の価値ありです。

さらに、家庭科部、美術部、書道部の作品展示、各教科や委員会ごとの作品展示も数多くありますし、PTAのバザーや作品展示もあります。どの作品も日頃の活動を物語る素晴らしい作品に仕上がっていると思います。

ぜひ熊野東中学校の文化祭にお越しいただき、生徒たちの作品やパフォーマンスをご覧ください。



(学校教育課)

きらきらと輝く子どもをめざして

熊野第二小学校

本年度から、「きらきら輝く学校づくり」を合い言葉に、全教職員が一丸となって教育活動に取り組んでいます。

“きらきら”と輝く子どもとは、どんなことでも自分自身に“きらり”と輝くもの(=自信)をもち、互いに“きらり”を認め合いともに伸び合い、将来どんな集団でも自分を見失わず、実力を発揮し続ける子どもです。

6月に「自分や友だちの“きらり”を見つけていますか」と児童アンケートをとってみると、自分の“きらり”が89%、友だちの“きらり”が95%の肯定的評価が認められました。子どもたちどうし、互いの良いところを認めることが当たり前になってきています。

家庭や地域でも、子どもたちの良さが認められたときは、しっかりほめてあげてください。その声が子どもたちの“きらり”をつくっていきます。よろしくお祈りします。



(学校教育課)